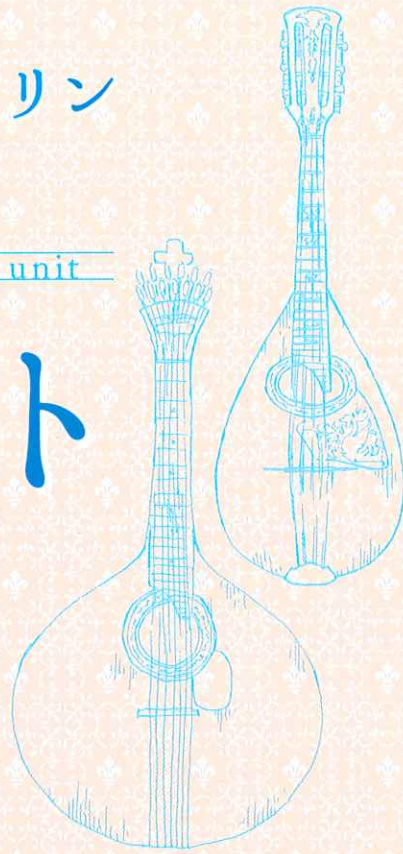


ポルトガルギター & マンドリン
アコースティックユニット

Portuguese Guitar & Mandolin Acoustic unit

マリオネット コンサート

Marionette Concert



湯浅 隆 Takashi Yuasa (ポルトガルギター奏者)



吉田 剛士 Goshi Yoshida (マンドリン奏者)

演奏
曲目

暗いはしけ / 南蛮渡来 / 唐街雨情 / 日曜はダメよ / ルル / 赤い靴

※演奏曲目は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

2021年

11月9日

火

開演 14:00
(開場 13:30)

横浜市泉区民文化センター
テアトルフォンテ ホール

チケット

前売券 一般:3,000円、泉区民割引:2,700円、フォンテメンバーズ:2,700円
当日券 一般:3,500円、泉区民割引:3,200円、フォンテメンバーズ:3,200円

全席指定
未就学児入場不可

※新型コロナウイルス感染症拡大予防として、今後の状況によっては販売方法や座席数など変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。

ご予約・お問い合わせ

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ TEL 045-805-4000 (9:00~21:00 休館日を除く)

主催・お問い合わせ

横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ (指定管理者 神奈川共立・相鉄企業 共同事業体)

〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南 5-4-13 TEL:045-805-4000 メール: mail@theatre-fonte.com http://theatre-fonte.com/

日本におけるポルトガルギターのパイオニア、湯浅隆と
マンドリン界をリードする吉田剛士がお届けする至極の音楽

THEATRE
FONTÉ
テアトル
フォンテ

MUZIC@NET / マリオネット

日本におけるポルトガルギターのパイオニア・湯浅隆と、マンドリン界をリードする吉田剛士によるアコースティックユニット。ポルトガルギターやマンドリュートなど演奏者の少ない楽器を取り上げ、ギター、マンドリンと共にオリジナル音楽の創作を中心に、ファドやポピュラー音楽まで幅広く活動。その唯一無二の個性的サウンドは、初めて聴くのに懐かしい(架空の国の民族音楽)とも称される。映画、TVドラマ・ドキュメンタリー、TV番組テーマ曲、CM、バレエ・演劇などの音楽を数多く担当。また、俳優・常田富士男、高倉健、女優・日色ともゑ、竹下景子を始め、パントマイム・清水きよし、歌手・リリィ、石川さゆり、渡辺真知子、グラシェラ・スサーナ、長谷川きよし、中国古箏・伍芳との共演など、様々な分野とジョイントして精力的に活躍。95年のデビューCD『ぼるとがる幻想』は異例の4万枚のヒット。以降、計15枚のアルバムを発表。2014～2017年大分むぎ焼耐「二階堂」のTVCMが全国放送。2021年、劇団民藝「泰山木の木の下で」(主演/日色ともゑ)に「ギターを弾く男」で出演。



湯浅 隆

Takashi Yuasa (ポルトガルギター奏者)

14才でギターを始め、日本ギター音楽学校を経てクラシックギターを小野剛蔵氏に師事。ポルトガルギターを巨匠アントニオ・シャイーニョ氏、アマリア・ロドリゲスのバックギタリスト、カルロス・ゴンサルベス氏に師事。我が国におけるポルトガルギターのパイオニアとして、ファド(ポルトガルで生まれた民衆・大衆歌謡)だけにとどまらず、日本人ならではの独自の境地「南蛮ぎたるら」を展開中。マリオネットとして、オリジナル曲を中心に音楽活動を行なう傍ら、近年は作詞・作曲家として楽曲提供(グラシェラ・スサーナ『唐街雨情』他)も積極的に行っている。2010年よりマカオ観光局音楽大使。2013年「第6回石見銀山文化賞特別賞」受賞、同年日ポ交流470周年を記念して堺市の依頼により『南蛮 Sacay』を作曲、ポルトガルにて470周年記念コンサート「The Way of Namban / 南蛮ぎたるらの世界」を開催、2015年ポルトガル大使館より『ジョアナ・アブランシェス・ピント賞』を受賞、2017年大分日本ポルトガル協会設立40周年記念曲『南蛮BVNGO』を作曲するなど「南蛮文化」「ポルトガル」という文脈の中でも確かな評価を得ている。

吉田 剛士

Goshi Yoshida (マンドリン奏者)

15才でマンドリンを始める。川口雅行氏に師事。ドイツ国立ヴッパータール音楽大学にてマーガ・ヴィルデン・ヒュスゲン女史に師事、同校演奏家資格試験を最高点で卒業。NHK洋楽オーディション合格。マリオネットとしての活動の中で新たなマンドリン音楽の確立に力を注ぐ一方、古典作品やマンドリン全般への造詣の深さを生かし、日本で唯一のマンドリン専門誌「奏でる!マンドリン」の監修、各マンドリンコンクールの審査員を務めるなどマンドリンの普及発展にも貢献している。マリオネット作品を専門に演奏する「マリオネット・マンドリンオーケストラ」ならびに、全国のマンドリン合奏愛好家を100名以上集めて組織する「ZIPANGUマンドリンオーケストラ」を主宰。2019年より一般社団法人日本マンドリン連盟副会長。

日時 2021年11月9日(火) 14:00開演 (13:30開場)

会場 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ ホール

チケット料金
前売券 一般:3,000円、泉区民割引:2,700円、フォンテメンバーズ:2,700円
当日券 一般:3,500円、泉区民割引:3,200円、フォンテメンバーズ:3,200円
(全席指定・未就学児の入場不可)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防として、今後の状況によっては販売方法や座席数など変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。

【泉区民割引】 泉区民を対象とした割引制度です。お一人様2枚までご購入いただけます。ご購入時にご住所を確認できるものをご提示ください。

【フォンテメンバーズ】 フォンテメンバーズ2021年度会員限定価格です。お一人様2枚までご購入いただけます。ご購入時に会員証をご提示ください。ご入会は随時受付中です。

※各種割引でのお求めはテアトルフォンテ窓口のみの取り扱いとなります。
※車椅子席をご利用の方は、事前にテアトルフォンテまでお問合せください。

チケット取り扱い ■テアトルフォンテ窓口(9:00~21:00 休館日を除く)

■電話予約 045-805-4000(9:00~21:00 休館日を除く)

電話予約後、原則として1週間以内に

①窓口でご購入

②チケット代金にチケット発送手数料(100円)を加え、下記口座にお振込みください。

振込手数料はお客様のご負担となります。お振込み確認後、チケットをお送りします。

・ゆうちょ銀行 郵便局振替口座:00260-0-142082 口座名:株式会社 神奈川共立

・他銀行からお振込みの場合

銀行名:ゆうちょ銀行 / 支店名:〇二九(ゼロニーキュー) / 当座預金

口座名:株式会社 神奈川共立 / 口座番号:0142082

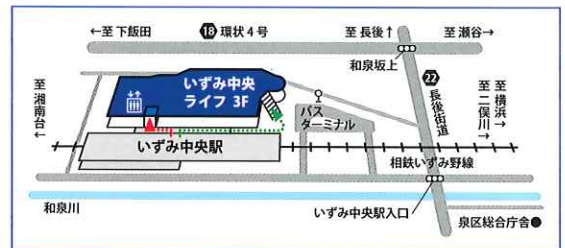
※お振込先の「株式会社 神奈川共立」は横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテの指定管理者です。

■ウェブ予約 <http://theatre-fonte.com/>

・チケットペイ <https://www.ticketpay.jp> から「テアトルフォンテ」で検索。

24時間対応 初回のみ会員登録 ※無料 ファミリーマートで発券ができます。

※チケット発券の際、所定の手数料がかかります。



- ▲改札口を出てローゼン入口左手のエレベーターで3Fへ
- ▲正面入口は、改札を出て右に直進、ロータリーの手前、左手の階段を上がる。

電車 相鉄いずみ野線「いずみ中央」駅下車
(横浜駅から快速で約30分、湘南台駅から各駅停車で約5分)
※通勤特急は停りません。
東京、横浜方面からお越しの場合は相鉄線「二俣川」駅でいずみ野線に乗り換えて約12分

バス 神奈中バス「泉区総合庁舎前」下車
戸塚バスセンターから約25分、長後駅から約10分
立場ターミナルから約10分

主催・お問い合わせ



横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

(指定管理者) 神奈川共立・相鉄企業 共同事業体

〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南 5-4-13

TEL: 045-805-4000

メール: mail@theatre-fonte.com

<http://theatre-fonte.com/>

テアトルフォンテ
公式 LINE



FORNTE PRESS

横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ 月間スケジュール

フォンテ・プレス
2021.10
vol.96
monthly
publication

11月20日(土)は
麻生子八咫&山田武彦 活動写真弁士の音楽口演会

—活弁士と楽士が彩りを付ける無声映画の世界—を開催します。

全国でも数少ない活動弁士、麻生子八咫^{あそひ}さんに伺いました。

1 活動弁士を始めたきっかけを教えてください。
父親が活動弁士だったことがきっかけです。小さい頃から家にはサイレント映画のビデオやフィルムがたくさんあり、父がいつも楽しそうに稽古をする後ろ姿を見て育ちました。楽しそうに物事に取り組んでいる姿って、興味を惹かれてしまいますよね。



2 10歳の時に浅草木馬亭で初舞台デビューということですが、何を語られたのですか。
デビューでは、チャップリンの『キッド』と『大番頭』という作品を演じました。両方とも、師匠との掛け合い活弁でした。元々人一倍大人しくて引っ込み思案だった私にとって、大勢の前でお話すること自体が初めてのことでした。大変緊張して、「緊張していない」と自分に思い込ませることで精一杯でした。でも、当日出迎えてくれた通路の補助椅子も立ち見の方もいらっしやるほどのお客さまたちがすごく温かくて、優しく、お客さんに救われたなと思うデビューでした。

3 活動弁士の成り立ち、歴史を教えてください。
映画が日本に上陸する以前は、活動弁士という職業はありませんでしたので、話術に長けた多方面の業界の人たちが活弁界に入ってきました。口上言い、政治演説に長けた者、講談、浪曲、落語、俳優、お坊さんや神主さんもいらっしやいました。活弁はさまざまな話術の影響を受けながら、創意工夫をしながら形成されていきました。そして、音声の出るトーキー映画の出現によって、活動弁士の多くが失業した後は、今度はその活弁の語り方が他の芸能へ影響していきました。

昔、小沢昭一さんから「新派の役者が活弁士から語り口調を学んだ」という話を伺いました。紙芝居の語り口調や演歌の司会も、活弁の語りから大きく影響を受けています。芸態も昔はさまざまで、弁士が一人で語るスタイルだけではなく、10人前後の弁士たちがスクリーンの横に

立ち、声を演じていた声色弁士も人気でした。現在の声優業に繋がるものですね。様々な日本の芸能ジャンルから影響を受けて形成された活弁の話芸は、様々な芸能に影響を与えたといえるかと思います。

4 活動弁士にとって最も必要なことは？また、その魅力は？

発声でしょうか。相手にきちんと伝えることのできる基本の発声力がなく、いくら良い映画でも、いくら良い台本を書いても、伝わりません。声は鍛えれば鍛えるほど魅力的な声に変化していきます。同一の映画であっても、弁士の語りによって印象は大きく異なります。全く違う映画に見えてくることもあります。本公演では、ライブならではの息遣いや、声のパワーを感じていただければ幸いです。

5 今回は楽士(ピアニスト)が入りますが、活動弁士にとって楽士の存在は？

楽士は活弁をさらに盛り上げてくれる存在ですが、特に山田武彦氏の奏でる音楽は、非常に自由度が高く、会場全体を包み込んでしまう包容力がありますので、弁士の私はその中を思いつき遊び回れたらいいなと思っています。今回は、弁士の身体とピアニストの身体が映画にどのように融合していくのかという点に、ご注目いただきたいです。終演後、お客様の心に残る印象が、活弁なのか、音楽なのか、はたまた融合した「何か」なのか、ぜひライブの立ち合い人になっていただきたいです。すべてを出し切りたいと思いますので、みなさま応援のほどよろしくお願いたします。



6 活動弁士のお仕事の他にご興味のあること、取り組んでいる活動などお教えてください。

私は体験から学んでいくタイプで、ありとあらゆる体験が活弁に通じているので、日頃から多くの経験をするようにしています。例えば、チャップリンの『モダンタイムス』に登場するベ

ルトコンペアーで働くチャーリーの気持ちを知るために、某大手パン工場のベルトコンペアーで1ヶ月間週5日勤務をしたことがあります。昼間はスケジュールが合わず夜勤にしたので大変でしたが、今ではいい思い出です。

そういえば、師匠の麻生八咫も、床屋さんの役を知るために、床屋さんに修行に行ったことがあるらしいので、親子揃って似たもの同士ですね。さすがに人の顔は剃れなくて、風船にクリームを塗ってその上から日本剃刀で顔を剃る練習をしたらしいです。

最近は、YouTube動画製作も頑張っています。YouTube「あそひ活弁TV」と英語版「Koyata Japan Channel」の他に、現代の映像に語りをつける試みとして「何でもアフレコ屋【こやた】」を始動しようとして準備しています。少しでも多くの人に活弁に興味を持ってもらえるきっかけになればと思っています。



上演作品「ジゴマ」より国立映画アーカイブ所蔵

7 今回のプログラムについて選ばれた理由と観どころ、聴きどころをご教示ください。

子どもから大人までハラハラドキドキできるような演目を選びました。王道のチャップリン映画と、当時爆発的大ブームとなり日本中に影響を与えた『怪盗ジゴマ』を選びました。サイレント映画自体は古いものだけれど、実際にご覧いただくと、すごく新しく感じていただけるのではないかなと思います。また、本公演に対する私の裏テーマを「弁士の身体」としましたので、身体との融合が面白そうな2作品を選びました。皆様がドキドキワクワクするような活弁公演にしたいと思いますので、ぜひ体験していただけたらと思います。劇場でお目にかかりましょう！

日本の伝統文化のひとつとも言われる活動写真弁士。無声映画、活動弁士が人気を呼んだ映画館の賑わいや活気、わくわくする雰囲気を感じてみてください。

●2021年9月1日現在の情報です。内容、時間等は変更する場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。この他にも催し物があります。●泉区民=泉区民割引：泉区民を対象とした割引制度です。お一人様2枚までご購入いただけます。ご購入の際は、ご住所を確認できるものをご提示ください。●メンバーズ=有料会員フォンテメンバーズ限定価格です。入会は随時受付中です。

開催日	時間	ホール（催し物タイトル/内容）	料金	主催者・問合せ
7(木)	朝の会 10:30~12:00 昼の会 13:30~15:00	二木てるみ コトバ塾 発表会 頭で考え、喉とお腹を使い、心で感じる“ことば”を再発見する講座です。	好評につき定員となりました。	テアトルフォンテ 045-805-4000
8(金)	13:30~15:00	オペラ塾 客席からは見えないオペラ制作の裏側をいっしょにのぞいてみませんか？指揮者・演出家・歌手・制作の視点からオペラの魅力をお伝えします。	申し込みは締め切りしました。	テアトルフォンテ 045-805-4000
F 13(水)	開演 14:00	山宮るり子 ハープ・リサイタル 優雅に奏でられるグランドハープの多彩な音色を愉しむコンサート。単独で取り上げられることの少ないハープをどうぞご堪能ください。	【前売券】一般：2,000円 泉区民・メンバーズ：1,700円 【当日券】一般：2,500円 泉区民・メンバーズ：2,200円	テアトルフォンテ 045-805-4000
F 14(木)	10:00~18:45	ホールで好きな音楽を聴きませんか♪ 当館の音響機材を使って好きな音楽をお聴きいただけます。	2,500円/1枠(2時間) ※最大5名様までご利用いただけます。(入替不可)	テアトルフォンテ 045-805-4000
16(土)	開演 13:00 開演 18:00	オペラ工房 アヴァンティ第5回公演「コジ・ファン・トゥッテ」全曲 簡単な装置、衣装つき、ピアノ伴奏のモーツァルト作曲の喜劇です。日本語の字幕がつきますので、楽しんでいただけます。感染対策もしっかり取ろうと思います。ご来場をお待ちしております。	4,000円	植村憲市 070-1502-0630 ettore1524@gmail.com
19(火)	休館日			
24(日)	開演 13:30	Challenge to MUSE vol.01 ~いのちあるもの~ 年齢も職業も住む場所もバラバラな歌手が集まった一度きりの公募合唱団による演奏会です。	学生：800円 大人：1,500円	KHC Project 090-4220-5639 khc-project.com/contact(久保守)
F 25(月) 26(火)	10:00~18:45	ホールで好きな音楽を聴きませんか♪ 当館の音響機材を使って好きな音楽をお聴きいただけます。	2,500円/1枠(2時間) ※最大5名様までご利用いただけます。(入替不可)	テアトルフォンテ 045-805-4000

F マークがついている催しはテアトルフォンテ主催事業です。窓口、電話予約でチケットをご購入いただけます。 F マークがついている催しは、主催者よりチケットをお預かりしている公演です。テアトルフォンテ窓口でご購入できます。
※横浜市文化施設新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに沿って施設をご利用いただいております。詳しくはHPをご覧ください。http://theatre-fonte.com/
※チケット販売枚数やチケット購入方法、施設利用予約については今後の状況により変更となる場合がありますのでご了承ください。

チケット購入方法

横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ TEL: 045-805-4000

受付時間：9:00～21:00（年末年始・休館日を除く）

▶窓口販売 当館窓口にご来館ください。

▶電話予約 お電話にて座席の予約を承ります。予約日から1週間以内に当館窓口にてチケットをお引き取り下さい。お振込みの場合は、電話予約後、各指定期日までにチケット代金にチケット発送手数料(100円)を加えた金額をお振込みください。※振込手数料はお客様のご負担となります。※お振込確認後、チケットをお送りします。

- ・ゆうちょ銀行 郵便局振替口座：00260-0-142082 / 口座名：株式会社 神奈川共立
- ・他銀行からお振込みの場合 銀行名：ゆうちょ銀行 / 支店名：〇二九（ゼロニーキュー） / 当座預金
口座名：株式会社 神奈川共立 / 口座番号：0142082
※お振込先の「株式会社 神奈川共立」は横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテの指定管理者です。

▶インターネット購入（24時間購入できます）

・チケットペイ <https://www.ticketpay.jp> から「テアトルフォンテ」で検索。

※チケット発券の際に所定の手数料がかかります。※催事によっては取り扱いのない場合もありますのでご了承ください。

施設利用のご案内

当館のホール・ギャラリー・リハーサル室・会議室・創作室をご利用(貸館)の際は、「横浜市市民利用施設予約システム」よりご予約下さい。

◎横浜市市民利用施設予約システム

▶ご利用時間：毎日午前6:00から翌午前2:00まで

▶TEL・FAX：045-754-4919

▶インターネット：

(パソコン) <https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/>

(携帯電話) <https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/y/>

※登録は、横浜市在住・在勤・在学のいずれかを満たす方が対象となります。※登録完了まで1~2週間ほどかかる場合もございます。あらかじめご了承ください。※登録対象外のお客さまがご利用される場合は、直接当館までお問い合わせください。

休館日 10月19日(火) ※毎月第3火曜日は休館日です。今後の状況により、臨時休館など変更となる場合があります。



先月は、横浜市でこれまで観測された最高気温をお伝えしましたが、
今月はこれまで観測された最低気温を調べてみました。
1963年1月26日に-6.2度を観測しているそうです！

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ
指定管理者 神奈川共立・相鉄企業 共同事業体

〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南5-4-13
TEL.045-805-4000 FAX.045-805-4100 <http://theatre-fonte.com/>
twitter @theatre_fonte Facebook @yokohama.theatre.fonte

テアトルフォンテ公式
LINE



交通アクセス

- ◎電車/相鉄いずみ野線「いずみ中央」駅下車徒歩1分(横浜駅から快速で約30分、湘南台駅から各停で約5分 ※通勤特急は停まりません。)
- ◎バス/神奈川バス「泉区総合庁舎前」下車(戸塚バスセンターから約25分、長後駅から約10分、立場ターミナルから約10分)

